

組織培養液

# Calcium Ionophore

- ICSI後の卵子活性化処理に用います。
- 光による品質劣化を抑え、より気密性を高めるために遮光ガラス瓶を採用しております。
- 濃度は10 $\mu$ Mになります。

※カルシウムイオノファは光に弱いため、光を避け、冷蔵庫で保管ください。



拡大写真

カタログ番号	コード	製品仕様	仕様環境	内容量
94251	CIR-10	Calcium Ionophore with Phenol Red	5-6%CO <sub>2</sub> 気相下	10mL
94260	CIM-10	Calcium Ionophore with HEPES	大気下	10mL

## COMPONENTS 成分

Calcium Chloride / Ca Ionophore / Dextran / DMSO / Gentamicin / Glucose / Magnesium Sulfate / Potassium Chloride / Potassium Phosphate / Sodium Bicarbonate / Sodium Chloride / Sodium Lactate / Sodium Pyruvate /  
 CIR-10 : Phenol Red / CIM-10 : HEPES

## QUALITY CONTROL 品質管理

pH 7.2-7.6 / 浸透圧 270-295mOsm/kg / エンドトキシン<0.25EU/mL / Sterile Filtration / 無菌試験 / Mouse Embryo Assay  $\geq$ 80%

冷蔵保存2~8 $^{\circ}$ C / 有効期限 CIR-10:製造日より4ヶ月、CIM-10:製造日より8ヶ月

KITAZATO®

URL [www.kitazato.co.jp](http://www.kitazato.co.jp)

Mail [info@kitazato.co.jp](mailto:info@kitazato.co.jp)

お問い合わせ先

株式会社 北里コーポレーション

東京オフィス：〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目1番8号

本社：〒416-0907 静岡県富士市中島31番地

- 改良のため予告なく仕様を変更することがありますのでご了承ください。
- 本書の内容を無断転載することはできません。
- 本製品は、日本国薬事法における医薬品・医療機器・医薬部外品ではございません。研究目的で使用してください。
- Kitazatoロゴは、北里グループの登録商標です。

お電話でのお問い合わせ先：(フリーダイヤル)

☎ 0120-457-454

FAXでのご注文先：(フリーダイヤル)

☎ 0120-111-471

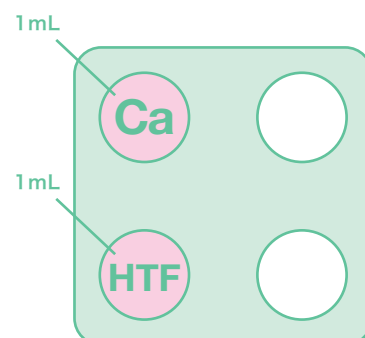
# Calcium Ionophore

## 取扱説明書

使用例 5-6% CO<sub>2</sub>気相下 (CO<sub>2</sub>または、マルチガスインキュベータ内)

該当製品：カタログ番号 94251, コード CIR-10

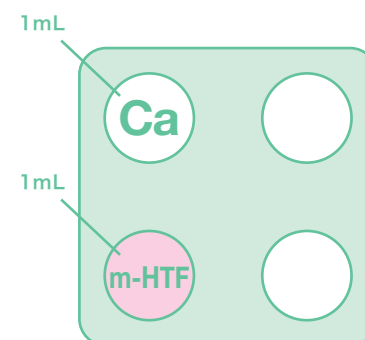
- 1 ICSI開始前に、Caイオノフォアと洗浄用培地 (HTFS, REF.93441 / HTFRS, REF.93442) を4wellディッシュに分注し<sup>\*1</sup> 3-4時間インキュベータ内で平衡します。
- 2 ICSIの15-30分後に卵子を ① で平衡したCaイオノフォアに移し、インキュベータ内で15分間静置します。
- 3 15分後に洗浄用培地で卵子を十分に洗浄し、ICSI後の卵子と同様の操作に移ります。



使用例 大気下 (インキュベータ外)

該当製品：カタログ番号 94260, コード CIM-10

- 1 ICSI開始前に、Caイオノフォアと洗浄用培地 (HTFMS, REF.93443 / HTFMRS, REF.93444) を4wellディッシュに分注し<sup>\*1</sup>、遮光して37°Cに加熱します<sup>\*2</sup>。
- 2 ICSIの15-30分後に卵子を ① で平衡したCaイオノフォアに移し、大気下で15分間静置します。
- 3 15分後に洗浄用培地で卵子を十分に洗浄し、ICSI後の卵子と同様の操作に移ります。



<sup>\*1</sup>水分蒸発を避ける為、Hypure™ Oil (Heavy, REF.93621 / Light, REF.93521)を重層してください。

<sup>\*2</sup>培地の加熱は30分以上を要するため、ディッシュの準備は使用する30分以上前に行ってください。